

## 市立小樽美術館・文学館 教育旅行 本部利用のご案内

◎市立小樽文学館・美術館について

〒047-0031 小樽市色内1-9-5

◆JR小樽駅より徒歩10分

◆バス停「本局前」より徒歩1分

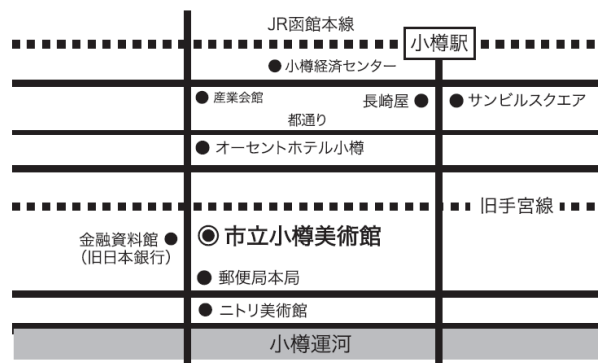
電話：0134-34-0035／FAX：0134-32-2388

開館時間：午前9時30分～午後5時

休館日：月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌平日、

12月29日～1月3日

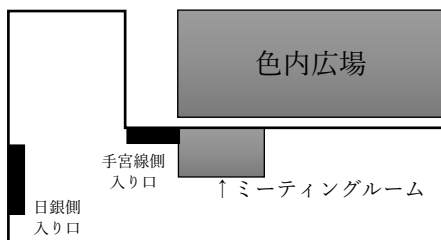
※休館日は本部利用もできません。



**美術館には大型バス用の駐車場がありません。**乗降車以外の時間帯は、近隣の駐車場をご利用ください。

◎本部としてご利用いただける場所について

文学館・美術館1階のミーティングルームを本部(待機場所)、手宮線側入り口横の色内広場を集合場所としてご利用いただけます。



◆ミーティングルーム

旧手宮線に面した入り口から入って右にあります。

◆色内広場

手宮線側入り口の横にあります。

◆利用申込について

・利用にあたりまして、別紙「市立小樽文学館・美術館 研修室等利用申込書」をご提出ください。

**ご利用予定日の3か月前より受付**いたします。ご利用予定日の1週間前までにお申し込みください。

例：【利用日】2024年6月15日【受付期間】2024年3月15日～6月8日

※当館のイベントや休館日でご利用いただけない日があります。必ず事前の申込をお願いいたします。

※席には限りがありますので早めのご予約をおすすめします。

【提出方法】



FAX(0134-34-0035)または受付フォーム(<https://logoform.jp/f/hylpa>)からご提出ください。

**空き状況がわかる受付フォームが大変便利です。**

・ご利用当日の発着時は、必ず1階事務管理室にお声がくけください。**キャンセルや遅れる場合も必ず事務管理室にご連絡ください。(0134-34-0035)**

・テーブルは一般の方もご利用になりますので当館で指定させていただきます。原則、

1テーブルにつき2校の相席利用となります。イスは2脚ご用意します。

・同日のご利用で重なった場合は先着制とさせていただきます、お席をご用意できない場合は、お断りする可能性もございます。

#### ◆注意事項

・市立小樽文学館・美術館は、様々なお客様が鑑賞や施設のご利用される公共施設です。公共エチケット・マナーの遵守にご協力をお願いいたします。

(具体例)

・大きな声を出さない ・走り回らない など

**※お守りいただけていないと判断した場合、次回からのご利用をお断りすることがございます。予めご了承ください。**

・生徒さんの集合場所は、色内広場（外）をご利用ください。その際出入口をふさぐことが無いようご配慮ください。

・飲食はミーティングルームのみ、それ以外の場所では飲食禁止です。

・ごみは全てお持ち帰りください。

・ミーティングルームを生徒さんの休憩・食事としてのご利用はご遠慮ください。

・お荷物のお預かりは承っておりません。コインロッカーはございますが、数に限りがあるため本部利用の際はご利用をお控えください。（一般の来館者を優先させていただきます）

・市立小樽文学館・美術館の電話・FAXを連絡用に使用することはできません。

・別紙「市立小樽文学館・美術館 研修室・ミーティングルーム・色内広場施設のご案内」も併せてご確認ください。

#### ◆美術館と文学館の展示室について

\*中学生以下の生徒さんと、引率の先生は展示室を無料でご観覧いただけます。

小樽は港町として栄えたことから、外国文化の影響も強く、北海道の中でも美術・文学が豊かに発展した歴史があります。

本部利用の際は、あわせて展示室をご利用いただくことをおすすめいたします。

#### 文学館

<小林多喜二><伊藤整><石川啄木>など小樽にゆかりのある文学者の写真や資料などの展示

#### 美術館

絵になる風景の多さから生まれた<中村善策の風景画>や<一原有徳の現代版画>の展示

\*生徒の皆さんには、できるだけ展示室をご観覧くださいますよう、ご案内をお願いいたします。

\*小中学生向けのパンフレットのご用意がございます。皆様にお配りください。

\*ご利用の際は、**学校名と班の人数**を展示室の受付にお伝えください。